

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

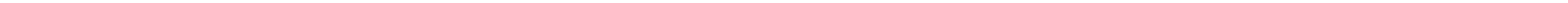
レジメン番号： EmC-106C

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
子宮体癌 (ミスマッチ修復機能正常 (pMMR))	Durvalumab +Olaparib 維持(DUO-E pMMR)	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	<DUO-E> J Clin Oncol 2023, 42: 283-299.

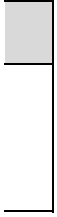
	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day																										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																										
②	イミフィンジ 生理食塩液	1500mg/body 50mL	点滴静注	60分	↓																										
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																										
	リムパーザ	600mg	内服	1日2回 朝夕食後	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓		

<注意事項/備考>

- ✓ Durvalumab：0.2または0.22 μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ Olaparib：イミフィンジとの併用で赤芽球瘡、自己免疫性溶血性貧血が報告されている。出現したら量薬剤の投与を中止する。
- ✓ Olaparib：中等度または強いCYP3A4阻害薬を併用する場合には減量を考慮する。
- ✓
- ✓



:>>



28

